

K I T A n o K A W A R A B A N

北の瓦版

<http://www.do-shokoren.or.jp>

北海道商工会連合会

〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル

TEL(011)251-0101/FAX(011)271-4804

編集人:事務局長 野原 宏/定価:1部50円/奇数月1日発行

会員の年間講読料は会費に含めていただいております。

「必ずチェック 最低賃金!
使用者も、労働者も」

北海道最低賃金

時間額

835円

平成30年10月1日発効

厚生労働省 北海道労働局
労働基準監督署(支署)

その翌日(6日)厚真町において最大震度となる震度7、安平町・むかわ町で震度6強を観測した北海道胆振東部地震が発生した。

厚真町では、吉野地区を中心に大規模な土砂崩れが起き36名が犠牲となるなど、本地震により、41名の尊い命が奪われた。被害は、震度の大きかった3町に集中しているが、液状化により地盤沈下等の被害が札幌市や北広島市で発生している。

また、道内の電力供給の半分を占める苦東厚真火力発電所が、地震によりボイラー管が破損し、3

9月5日、関西国際空港など西日本に大きな被害を与えた台風21号が北海道付近を通過し、新千歳空港で風速33・4mを記録するなど道内3カ所の地点で観測史上最大を記録した。

この台風により、道内でも屋根が飛ばされるなど、商工会地域で206企業に被害が発生し、被害額は1億7千万円を超えた。(10月15日現在)

台風、地震、大規模停電が北海道を襲う

基の発電機が停止した。

これが起因となり、連鎖的に他の発電所も停止し、道内約295万戸で停電が発生し道内は闇に包まれた。

大規模な停電により、航空、JR、バス全ての交通機関が止まり、物流がストップした。

商品の品薄や断水、通信障害は、道民の生活に大きな影響を与えた。

本地震による商工会地域の被害は、10月15日現在で、被害企業数は1,800件を超え、被害額は71億円を超える状況(調査中であり、今後増える見通し)となっている。



北海道胆振東部地震のお見舞い

このたびの地震により
被害を受けられた皆様に
心からお見舞い申し上げます

被災地、被災企業の
一刻も早い復旧をお祈りします



第58回 商工会全国大会

とき 平成30年11月15日(木)
ところ NHKホール(東京都渋谷区神南2-1-2)

地震発生 その時商工会は

厚真町商工会(寺坂文秀会長)では発生後すぐに職員が、未だ暗い中、会員企業の被災状況を見てまわり、会長に報告、会長から「怪我には十分注意して支援協力するように」と指示があった。水も電気も無い中、避難所には人が溢れ、お昼近くになり、商工会女性部(上田輝美部長)がSNSで呼びかけを行い、約20人の部員が駆けつけた。商工会からイベントで使用するガスコンロ、焼き台、寸胴など全ての道具を持ち出し、たまたま大量の木炭があつたことが幸いし、燃料とすることができた。



●商工会の仲間が助け合い

食材は、副会長が経営するスーパーの商品を全て譲り受け、農協等からも野菜の提供があり、また会員企業の精肉店からは、停電により商品がダメになるため、全てのお肉の提供と、さらに食材の備蓄用として保冷車を貸していただき、炊出しが始まった。

調理については、給食等で大量調理の経験があり調理士の資格をもつ会員が指揮をとり、限られた状況の中、毎日6千食分の炊出しを5日間実施した。上田女性部長は「部員たちも被災者なのに集まってくれた。避難所の皆も協力してくれた。この町を誇りに思う」と話してくれた。

の炊出しを5日間実施した。

上田女性部長は「部員たちも被災者なのに集まってくれた。避難所の皆も協力してくれた。この町を誇りに思う」と話してくれた。

長(壮瞥町)は「子供たちに美味しいと喜んでもらえ、やって良かった。一日でも早く普通の生活に戻ってほしい」と話してくれた。



9月18日、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都、喜茂別町、京極町の6商工会で構成する羊蹄山麓広域連携推進協議会(佐藤義久会長・蘭越町)は、見舞金



また森会長は、19日に荒尾道商工連会長とともに、胆振東部地震で被害を受けた安平町、厚真町、むかわ町の各商工会を訪れ、全国連、道商工連からお見舞金を渡すとともに、被害状況などを確認し、復興・復興に向けた支援を要望。

また森会長は、19日に荒尾道商工連会長とともに、胆振東部地震で被害を受けた安平町、厚真町、むかわ町の各商工会を訪れ、全国連、道商工連からお見舞金を渡すとともに、被害状況などを確認し、復興・復興に向けた支援を要望。



(左から) 荒尾会長、森会長

●全国連森会長が来道、被災地を激励

他にも、被災地には全国の商工会からたくさんの方の支援物資等が届けられており、心あたたまるご支援に厚く感謝申し上げます。

クに積んで厚真町商工会へ届けた。

●復旧・復興に向けて 国等へ要望

道商工連荒尾孝司会長は、9月6日に「北海道胆振東部地震災害対策本部」を設置し、商工会地域の被害状況の調査・確認を指示。

10日、東北六県・北海道商工会連合会連絡協議会による要望会において、荒尾会長から経済産業省、中小企業庁、自民党等へ今後の復興支援について要請。11日、「世耕経済産業大臣との意見交換会」に出席し、今後の復旧支援について要請。

18日、自民党道連に被災中小・小規模企業の事業再開に向けた支援を要望。

25日、高橋はるみ知事、並びに道内経済団体とともに自民党本部等へ地震災害に係る復興支援について要望。

10月19日、自民党道連「団体政策懇談会」において、被災中小・小規模企業の事業継続・再開に向けた支援を要望。

27日、自民党「政経セミナー政策懇談会」において、継続した復旧支援について要請。

「女性部員業務体験研修」 実践！思わず手に入る POPの作り方

道商工女性連(国沢広子会長)は、9月13日、女性部員を対象に、「魅力ある売場づくり」のための「手書きPOP」を活用した販売促進手法について、実習を交えた研修会を開催し、全道から22名が参加した。

講師に東京でデザイン事務所を経営し、WEBでPOPの学校等を運営している山口茂氏を招き、「売場づくり」の概念からPOPを活用した「見せ方」や「付加価値の付け方」などを学んだ後、教材を用いた実習を行った。

「手書きPOP」研修は今年で3年目の開催となり、薄れつつある「手書き」の持つ温かさなどの魅力に着目し、いわば「デジタル」から「アナログ」への回帰をテーマとしている。

参加者からは、「POPだけではなく、接客方法も見直さなければならなかった。お客様にわかりやすく買いやすいお店にしていきたい」、「字も絵も下手でPOPを一度も書いたことはなかったが、書き方のコツを教えて頂き、POPを作ることが出

来た」、「お客様のメリットを考えながらPOPをたくさん作ってみたい」等の感想が寄せられており、今後、POPを活用した魅力ある店づくりが全道に広まることを期待したい。



「後継者育成塾」で 企業力を向上

道商工青連(大森美秋会長)は、平成20年度より若手後継者等育成事業による商工会青年部員事業承継支援セミナー「後継者育成塾(基本コース)」を9月に帯広市で開催した。

本セミナーは、後継者である青年部員が、経営者になるための準備と、将来の円滑な事業承継を図ることを目的としてお

り、基本コースは、参加者が持参した自社の決算書3期分を基に、後藤直樹中小企業診断士を中心とした複数の講師陣を配して、グループワークを交えた実習を柱にして、3日間のカリキュラムで実施した。

参加者は、経営分析からはじめ「金融機関が決算書のどこを見て、どのように業績を判断するのか」や外部環境を含めて導き出された課題に対する改善計画の作成などを行った。

なお、後継者育成塾では「経営革新新コース(ステップアップコース)」も予定しており、基本コースで作成した改善計画の実行力を養うとともに、経営革新計画の承認を目指す青年部員を対象として、事例演習を柱としたカリキュラムで、稚内市にて10月開催、札幌市では11月の開催を予定している。



企業と家族のために備えは万全ですか？

商工貯蓄共済

小さな掛金 大きな安心

ふ・や・す

貯蓄

知らず知らずに
資本形成

掛金は1口2,000円から

掛金ひとつで
3つの備え!!

酒・か・す

融資

いざという時
低利で有利

あ・ん・し・ん

保障

備えあれば
憂いなし



- ・けがの補償
- ・病気の補償
- ・がんの補償
(トータル・シンプル)
- ・大型生命保障

「傷害プラン」の
個人賠償責任補償
を強化しました!!
最高2億円まで補償!!
(国外は1億円限度)



ご家族全員の
賠償事故をカバー!!

詳しくはお近くの商工会へ

管内通信

管内 石管
あなたの「創業の夢」をサポート。
当別創業塾開講!

当別町商工会(高橋昌一会長)では、創業予定者を対象に、10月の毎週土曜日に全4日間の日程で「当別創業塾」を開講した。

今回の創業塾では、女性起業家からの体験談など、女性の起業を応援するカリキュラムを取り入れた効果もあり、女性の受講者が約半数を占めた。

1回目は10月6日に行われ、中小企業診断士を講師として招き、町内外より創業を志す12名の受講者が創業のノウハウについて学んだ。

2回目以降も、工夫を凝らし段階的に知識の習得が可能となるカリキュラムを組んだ。

最終日には、受講者がそれぞれ、創業の夢を実現するための創業計画書を作成した。

この他、本創業塾の参加特典の一例として、会社設立時の登記に係る登録免許税の軽減(資本金の0.7%から0.35%に減額)などがあり、創業ノウハ



ウを得る以外にもメリットがある。

本創業塾受講者からは「創業に至るまでには様々な不安があり、この創業塾を受講することにより少し和らいだ感があり、いろんな考えが芽生え始めてきた。今後、これらの知識を何らかの形でフルに活かしていきたい」との声があった。

当別町商工会では、創業セミナーのほか経営分析、個店診断、商談会への出席・展示会の開催等、事業者を支援するメニューなどを提供している。

本創業塾を通じて、商工会の積極的な活用を促し、補助金の活用、融資借入斡旋、専門家派遣の活用等、優位に事業を行うためのメニューを提供し、地域と共に歩む商工会を目指す。

管内 志管 後管

しゃこたん 軽トラ市

積丹町商工会(山本俊三会長)では、初となる「しゃこたん軽トラ市」を9月15日、町内小泊海浜公園で開催した。

6月～8月までウニ漁の解禁時期には、名物である「ウニ丼」を目当てに多くの観光客が来町するが、ウニ漁の終わる9月以降は観光客が大幅に減少するところが、課題のひとつとなっている。

このような中、9月以降も積丹町にはウニ以外にも美味しく魅力的な食材があることをPRするため、また昨年は多くの農業、漁業関連事業の会員加入があったこともあり、事業者が軽トラで気軽に参加でき、自らが生産した農産物などを積んで販売する「軽トラ市」を開催した。

町内19の農家、漁師、飲食店などの商工会員企業の他、陶芸愛好会など地元の団体も参加し、町内でとれた農産物や魚介類、地元のお土産、加工品、工芸品など幅広く販売した。

特にスイカやジャガイモ、カボチャ、ニンジン、ホッケ、水産



加工品などを格安で販売し、町民から観光客まで多くの人が訪れ大盛況の中で終了した。

この他、地元産の原料を使用した蒸留酒「ジン」の開発に取り組む会社がハープ入り飲料の販売を行い、町内新事業のPRなど販路開拓の場にもなった。

今回は9月6日の地震の影響により観光客が減少する中で、開催となったが、予想以上の大きな賑わいを創出することができ、来年以降も地域の活性化を図るため継続して開催を予定している。

管内 留管 萌管

人手不足対策 初山別村商工会が主導する「無料職業紹介所」

初山別村商工会(武田弘樹会長)は、昨年10月から村内の人手不足解消のため「無料職業紹介所」を開設し、商工会・農協・漁協・役場が連携した「労働力調整協議会」による人材派遣事業がスタートした。

商工会がこのような無料職業紹介所の実施主体となるのは、全国でも例が少なく全道では初の事例。

このような村を挙げた取組に発展した経緯は、毎春の一次産業、特にホタテ漁の繁忙期の人手不足に起因しており、基幹産業の労働力確保が地域全体の課題となっていたことによる。

協議会では、村内の繁忙期の異なる業種の労働者を融通し合う仕組みを検討し、各業種の労働環境の把握や移住者・高齢者等の労働実態を調査するなど、効果的な事業に向けた準備を進めた。

紹介所では、村内の必要な労働力を把握するため、勤務先の正社員やパート等の求人情報のみならず、仕事を探す求職者の

相談等も受付けている。

商工会で派遣事業許可の取得を目指していたが、派遣元での許可が必要となり派遣を予定していた建設会社2社が資格を取得し、実施にこぎついた。

職業紹介事業を進めるなかでは、紹介した勤務先との賃金ギャップなどの問題もあったが、村の補助金を受ける仕組みなどを構築し解決策を図っている。

今後、移住者や高齢者等の労働力確保のため、移住者向けの安価な住宅や、短期で働ける仕事の紹介なども計画しており、武田会長は「この取組が成功する事によって地域の雇用は地域で創出することができる」と話す。

小さな村から始まった取組は人手不足対策として留萌管内でも注目を集め、今後の展開が期待されている。



管内青年部連合会 による地域活性化

オホーツク管内商工会青年部連合会(秋元直樹会長)では、9月30日に「オホーツクフェスティバルinしやりシーズンⅡ」を開催した。

「オホーツクフェスティバル」は、管内青年部連合会が商工会地域で開催されるイベントに併せて開催し、青年部員が地元の特産品を開催地の地域住民や観光客にPRするとともに、イベント等を通じて地域との連携を図り、地域経済の活性化、地域振興に寄与することを目的として、平成元年にスタートした。

毎年開催地を持ち回りとし、今年度は斜里町において、町内で生産された農水産物や、斜里町の友好都市である青森県弘前市のりんごなどの特産品即売会が行われる「しれとこ産業まつり」に併せて開催となった。

各商工会青年部員が地元の特産品を持ち寄り販売するほか、それぞれ1万円相当の特産品を無料で提供し、売上金を開催地の社会福祉協議会に全額寄付する「チャリティーオークション」

を社会貢献の一環として実施している。

また、5年前よりイベント終了後にNPO法人北海道市民環境ネットワーク「きたネット」が実施する「ラブアース・クリーンアップ」に参加し、会場及び会場周辺の清掃活動(ごみ拾い)を行っている。

今年度で29回目を迎え、現在ではオホーツク管内青年部連合会の一大事業となったが、近年は各町村とも人口減少により出展企業の減少や規模が縮小されるイベントが多く、フェスティバル開催が困難な地域もあり、開催地の選定に苦慮している。来年度は東京農業大学オホーツクキャンパスの収穫祭(学園祭)の一環として開催されている「オホーツク農大マルシェ」と併せて開催を予定しており、従来とは違う顧客層に商工会地域の魅力を発信できることが期待される。



十勝町で二坪ショップ 「みなくるマーケット」開催

芽室駅前プラザ(めむろーど2階)で、9月30日、めむろみなくる商店会(武藤健護会長)主催、芽室町商工会(谷口和徳会長)共催の販売会「みなくるマーケット」が開催された。商店会加盟店が一日限りの「二坪ショップ」を出店し、お勧め商品の販売やサービスの提供した。

芽室町商工会の伴走型小規模事業者支援推進事業として参加事業者を支援、当日は専門家派遣による個別現場指導も実施した。会場を展示商談会にみたと、ブースの作り方、商品陳列、POP作成手法等をアドバイスし、成功体験を味わうことで、地域内外の商談会に出店するなど販路開拓へ結ぶ狙い。

昨年に続き2回目となった今年度は、前回の反省をふまえ開催時期を見直し、周知強化として管内全戸に配布されるコミュニティ誌へPR広告掲載と二度の折込広告を行い参加事業者、来場客の増加へ繋げた。

出店では、淹れたて珈琲や中華まんじゅう、芽室コーン炒飯

の販売、おもしろ文具の体験販売、石油ストーブの購入相談、ハンドマッソーや眼鏡の調整サービスを提供するなど様々。

そのほかスタンプリリーや子ども縁日、バルーンアート、ダンスステージ、ビンゴ大会のイベントも行われ会場は大いに盛り上がった。

めむろみなくる商店会を中心部3商店会が統合して誕生。名称には「古いも若きも皆来る(みなくる)」の意匠が込められている。商店会の武藤会長は「商店会に馴染みのない人たちも、マーケットを通して足を運んでくれるようになれば」と期待を寄せる。商工会の谷口会長は「今後も会員企業への支援を軸に、まちなぎに寄与していきたい」と語った。



北海道味覚マルシェ in 札幌を開催



道商工連では、道内の特産品を集めた「北のおいしいを新発見!」北海道味覚マルシェ in 札幌を9月19日(水)～24日(火)の6日間、丸井今井札幌本店大通館催事場で開催し、約4万3千人の来場者が訪れた。

オープニングセレモニーでは、主催者を代表して、荒尾会長が挨拶した後、来賓として出席頂いた、北海道経済産業局中野産業部長をはじめ、北海道経済部佐藤中小企業課長、株式会社札幌丸井三越執行役員山本本店長、北海道貿易物産振興会山根副会長及び、荒尾会長と田中副会長(地域振興委員長)により、テープカットが行われマルシェがスタートした。

会場には、道内から55企業が出展し、中には今回の地震で被災した地域からの出展もあり、山海の幸から弁当、惣菜、スイーツなど、個性豊かな特産品が出品され、大勢の人で賑わった。

開催期間中には「北海道味覚マルシェコンテスト」を実施し、菓子部門などの5部門で売上高トップの5企業の中から、購買者アンケートの調査結果を加味して「北海道味覚マルシェ大賞」を選定した。

大賞には、天塩町の(株)宇野牧場が選ばれ、「きたキッチン」(札幌丸井三越)・「北海道どさんこプラザ札幌店」(JR札幌駅内)で期間限定販売の機会を獲得した。

各部門賞は次のとおり。

■寿司・米飯・惣菜部門

(株)ハセガワストア 函館市

■農産加工部門

「ハスカップファーム山口農園」 厚真町

■水産加工部門

(株)カネダイ大野商店 むかわ町

■菓子部門

(株)めめ 札幌市

■乳製品・食肉加工部門

(株)宇野牧場 天塩町

全道商工会広域連携 実施体制推進会議を開催

道商工連は、9月20日、札幌市内のホテルで全道商工会広域連携実施体制推進会議を開催し、全道から208名の役職員が出席した。

冒頭、戸澤専務理事が挨拶した後、全国連組織運営課村越氏が「中央情勢・小規模事業者支援策の拡充と経営支援体制強化」について説明を行った。

続いて、あさひかわ商工会・渡辺経営指導員が、伴走型支援の取組や、ケーススタディ等OJTによる個者支援体制強化に係る事例を紹介した。

さらに日高西部の平取町・釜沢経営指導員、渡島西部4町の福島町・斉藤経営指導員、十勝西部の芽室町・堀籠経営指導員、釧路西部の白糠町・大浦経営指導員から広域連携経営支援モデル事業による企業診断や、人材確保等に係る企業支援の取組について、それぞれ発表し、会議を終了した。



中小企業・小規模事業者等の経営相談窓口

「北海道よろず支援拠点」のご案内

無料



売上拡大などの課題解決に向けて、専任のコーディネーターが無料で相談に応じます。ぜひご活用ください。

～創業、事業・資金計画、マーケティング、海外展開、事業承継、IT活用、法務、税務、商品開発、経営改善、生産性向上 ほか～

詳細はホームページをご覧ください。

北海道よろず支援拠点ホームページ

<https://yorozu.hokkaido.jp/>

事前予約制…電話・メールでお気軽にお問合せください。
☎011-232-2407 mail: soudan@hsc.or.jp

※ご要望に応じて出前相談会を実施しています。



経済産業省
北海道経済産業局

Hokkaido Bureau of Economy, Trade and Industry



Facebook
もあります

■相談窓口

○札幌本部

平日9:00～17:30 ☎011-232-2407
(土・日・祝日、年末年始(12/29～1/3)を除く。)
札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階
(公財)北海道中小企業総合支援センター内

○地域拠点

毎週火曜日9:00～17:30
(祝日、年末年始(12/29～1/3)を除く。)

※上記以外にも必要に応じてご相談を承ります。

・道南支部

☎0138-82-9089
函館市桔梗町379 北海道立工業技術センター内

・日胆支部

☎0143-47-6410
室蘭市東町4丁目28-1 室蘭テクノセンター内

・道北支部

☎0166-68-2750

・オホーツク支部

旭川市緑が丘東1条3丁目 旭川リサーチセンター内

・十勝支部

☎0157-31-1123

・釧路支部

北見市北3条東1丁目2 北見商工会議所内

☎0155-67-4515

帯広市西3条南9丁目1 帯広商工会議所内

☎0154-64-5563

釧路市大町1丁目1-1 釧路商工会議所内

「北海道よろず支援拠点」は、経済産業省北海道経済産業局より(公財)北海道中小企業総合支援センターが受託している事業です。

地域課題など要望

根室・釧路、十勝、渡島の
4管内商工連が

関係行政機関等へ要望

◇◇◇

根室管内商工連(橋本淳一会長)と釧路管内商工連(田中進会長)は、根室商工会議所(山本連治郎会頭)、釧路商工会議所(栗林定正会頭)と共に8月1日根釧圏発展推進機構総会で決議された「北海道横断自動車道(阿寒―釧路西間)の早期完成」など計40項目について、道開発局、道経産局、道などに要望した。翌2日、3日には東京で、国交省などに同様の要望を行った。



◇◇◇

十勝管内商工連(竹田悦郎会長)は、帯広商工会議所(高橋

勝坦会頭)と共に8月8日・9日の2日間、とち商工業振興会議で決議された「十勝の食と観光振興に対する支援の強化」など計20項目について、道開発局、道などに要望した。翌10日には東京で、国交省や経産省などに同様の要望を行った。



◇◇◇

渡島管内商工連(宮崎高志会長)は、8月27日・28日の2日間、商工会長等13名が出席し「小規模事業者支援対策の推進」など計12項目について、道開発局と道などに要望した。



人事異動

商工会人事(11月1日)

〈事務局長〉▽積丹町商工会事務局長横山治人(新任)

【退職】

(10月31日)

〈事務局長〉▽積丹町商工会事務局長馬場龍彦

(9月30日)

〈経営指導員〉▽石狩北商工会経営指導員酒巻幸弘

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に心をこめたおもてなし。

【ご宿泊】
【ご婚礼】
【ご宴会】
【ご会合】



HOTEL, BANQUET & RESTAURANT
G.P. 札幌カーテンパレス

060-0001札幌市中央区北1条西6丁目 TEL. (011) 261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>

RESTAURANT
スピカ
四川飯店
CHINESE RESTAURANT
地下レストラン
味の会
板前和食処 和士料理
姥天庵 ゆうくに

小規模企業共済

安心 安全

国がつくった

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの?

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

■ 契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

■ 共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※ 詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

経営者のための
退職金制度です!

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

小規模共済

検索

中小機構

本制度についてのお問い合わせ、お申し込みは

お近くの 商工会 又は 北海道商工会連合会 へ



事業継続や再開に向けて、
小規模事業者持続化補助金等を平成30年度補正予算に計上

国は、北海道胆振東部地震で被災された中小企業・小規模事業者に対して、事業継続や再開に向けた各種支援策を講じている。

◇資金繰り支援

・日本政策金融公庫の災害復旧貸付により低利融資を行う。
(停電による在庫被害にも対応)

【対象地域】北海道全域

【金利】最低0・26%(中小事業基準利率1・16%より0・9%引下)

・セーフティネット保証4号により、一般保証(80%、2・8億円)とは別枠での信用保証を行う。

【対象地域】北海道全域

【保証割合】100%保証

【保証限度額】無担保8千万円、普通2億円(別枠)

・災害関連保証により、更に別枠で保証を行う。(災害により直接的な被害を受けた方)

【対象地域】厚真町、安平町、むかわ町

【保証割合】100%保証

【保証限度額】無担保8千万円、普通2億円(別枠)

支援策の一部を紹介しております。問合せは地元商工会または道商工連企業支援課まで

011・251・0102

011・251・0102

災害時特別融資のお知らせ

道商工連では、9月6日に発生した北海道胆振東部地震により被害を受けた会員の早期復興支援のため、本年9月から来年2月25日まで、商工貯蓄共済制度による災害特別融資を取り扱っている。

対象は、道内の貯蓄共済加入者で、融資限度額は300万円、融資期間は運転資金7年以内、設備資金10年以内(返済据置期間6ヶ月以内)、融資利率は融資期間に応じて0・70%・0・80%となっている。

本特別融資は、貯蓄共済の未加入者でも新規で1口(2千円)以上加入すると生命保険契約成立以降に融資が可能となる。

さらに、既存の借入のある加入者が今回被災された場合、返済条件の緩和や延滞利息の免除などの特別措置も講じている。

詳細については、地元商工会または道商工連会員サービス課まで

011・271・0151



人材育成は中小企業大学校旭川校にお任せください！中小企業の「ひとづくり」に貢献します。

北海道の中小企業及び地域の課題・ニーズに合わせた「自社課題解決型」講座が目白押し！

2018年度おすすめ講座のご案内 NEW!!



No.21 目標を実現する 利益・資金計画の考え方と進め方

期 間 2018年11月12日(月)～13日(火)
12月10日(月)～11日(火) 延べ4日間

受講料 38,000円(税込) 対象者 経営者・経営幹部(候補者)

No.22 社内を活性化するIT活用

期 間 2018年11月15日(木)～16日(金)

受講料 22,000円(税込) 対象者 経営者・経営幹部(候補者)

No.23 顧客からの信頼を高める品質管理の進め方

期 間 2018年11月26日(月)～28日(水)

受講料 31,000円(税込) 対象者 管理者・新任管理者(候補者)

講座の詳細は で検索！お申込みも web から！

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

中小企業大学校旭川校

お気軽にお問い合わせください

TEL 0166-65-1200

旭川市緑が丘東3条2丁目2-1